

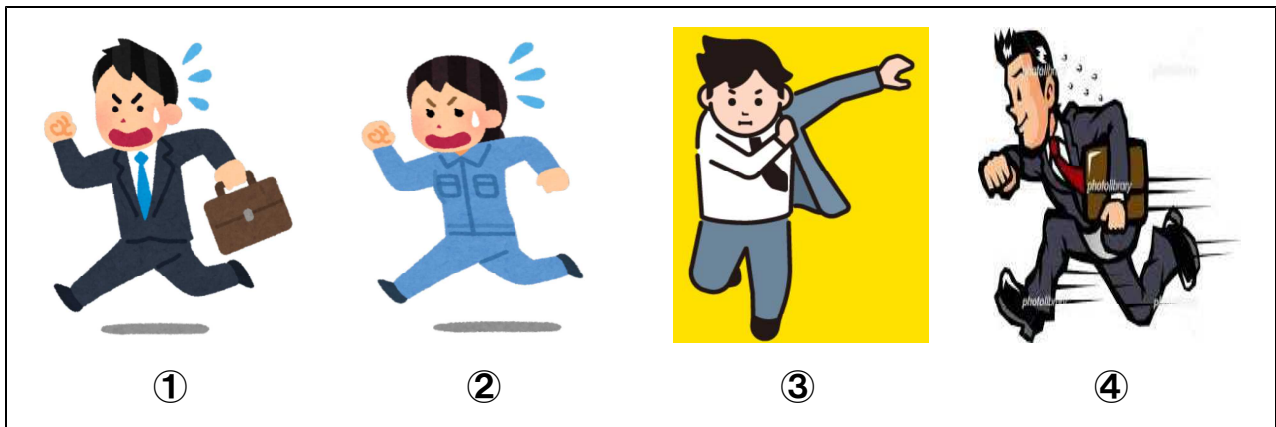
中 守破離



令和5年4月21日（金）第2号

いそぐとあわてる

「いそぐ」と「あわてる」は違うことなのに、よくごちゃまぜにされています。例えば次の4枚のイラストを見てください。4枚とも、インターネットの無料イラストで「いそぐ」と検索して出てきたものです。「いそぐ」と「あわてる」がごちゃ混ぜになっているのが分かりますか？



よく見ると、①と②の人は「あわてて」いるけれど、③と④の人は「いそいで」いるだけで「あわてて」はいません。「いそぐ」と「あわてる」はぜんぜん違うことなんです。例えば、先週の1年生は教室移動の時に「あわてて」いたけれど、今週に入ってからの様子を見ていると「あわてる」ことなく「いそいで」移動できているようです。

「いそぐ」というのは、目標やゴールにむけて、自分がどれくらいできているかを考え、このままでは間に合わないと判断して、ペースやスピードを上げること。とても冷静な行動です。これに対して「あわてる」というのは、目標が分からなかったり、やるべきことを忘れていたりして、気がついたら残り時間がない…そんな状態の中で、よく分からないまま何かを終わらせようとする行動です。まさに「あわてて」やるのでたいていの場合、いい結果は出ません。

教室移動は慣れば大丈夫でしょうが、例えば、定期試験前の試験勉強を「あわてて」やった、という経験のある2・3年生はたくさんいるはず。始まったばかりの今年の学校生活ですが、勉強・部活動・生徒会活動・家庭学習など、自分がやるべき事をあわてることなく確実にするために、何が大切なのをしっかりと考えて実行していきましょう。



授業が始まっています

